

# 清水港



## 静岡県交通基盤部港湾局

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6

☎054-221-3051

URL : <http://www.portofshimizu.com>

## 1. 概況

### 〈沿革〉

清水港は、駿河湾の内深部に位置し、日本のシンボルである富士山を背景に、緑と羽衣伝説に彩られた三保半島を天然の防波堤とした日本でも屈指の良港として知られ、令和元(2019)年8月に開港120周年を迎えた。

本港の歴史は、遠く奈良時代以前にまで遡り、当時百済への救援船がこの港から船出した記録が残されている。その後、戦国時代から江戸時代には、軍事上の要地や駿府の外港、甲州や信州への玄関口という重要な役割を持った海陸の交易地として賑わいをみせた。

明治維新による建国の趨勢に合わせて明治11(1878)年清水波止場の築港が行われ、明治29(1896)年開港外貿易港、明治32(1899)年開港場に指定され、明治39(1906)年北米に茶を輸出したのが先駆けとなり、製茶輸出が飛躍的に増加した。明治41(1908)年から第1、2期修築工事により近代港湾としての諸施設が整備され、これとともに臨海部に造船、製油、製材等の工場が進出し、従来の商港的性格に加えて工業港的性格も併せもつようになった。また、関東大震災後は、復興のための木材需要に対応し、日本でも指折りの木材輸入港として発展した。

第二次世界大戦により施設の70%が破壊され一旦は荒廃したものの、昭和22(1947)年より国直轄事業を中心として復旧築港事業が続けられ、朝鮮戦争特需の影響で港勢が急激に拡大したことに伴い、昭和27(1952)年には特定重要港湾の指定を受け、港湾施設の着実な整備が進められてきた。

現在主流となっている外貿定期航路のコンテナ化への対応も早く、昭和45(1970)年に興津地区にコンテナふ頭が建設され、昭和57(1982)年には袖師地区にコンテナターミナルがオープンした。さらに、船舶の大型化や外貿コンテナ取扱個数の増大に対応するため、新興津地区に水深15m岸壁2バースを有する国際海上コンテナターミナルを計画し、平成15(2003)年に第一バース、平成25(2013)年に第二バースを供用開始し、平成30年にはコンテナヤードに加え、民間による管理棟などの整備が完了し、全面供用されたところである。

### 〈現況〉

清水港の背後には、首都圏と中京圏を結ぶ東名・新東名高速道路や国道1号バイパスの大動脈が立地し、さらに令和3(2021)年夏頃には、山梨・長野に直結する中部横断自動車

道が、中央自動車道まで開通することが予定されるなど、優れた交通アクセスを有している。また、平成21(2009)年に開港した富士山静岡空港と併せて、陸・海・空の広域交通拠点が結ばれ、このような恵まれた立地条件のもと、物流のみならず人流の交流拠点としての役割を担っている。

背後圏には、自動車、自動二輪車、楽器、一般機械等の輸出関連企業や、先端技術企業が集積する県中西部地区が含まれ、製造品出荷額等が全国第4位(令和元(2019)年)のものづくり県である静岡県の物流拠点として重要な役割を担っている。

令和元(2019)年の取扱貨物量は1,686万トン、コンテナ取扱個数は55.7万TEU、このうち外貿コンテナの取扱個数は全国第8位で、国際拠点港湾として、我が国の経済を牽引している。

また、港湾の整備に加え、入出港及び荷役作業が24時間体制で行われ、インセンティブにより港湾施設使用料等を低減し、低廉な入港料を実現するなど、港湾振興の取組も積極的に進めている。

一方、市民に親しまれ、開かれた港づくりという観点からは、平成2(1990)年に設立した「清水港客船誘致委員会」による熱心なクルーズ船の誘致活動やここ数年のクルーズブームを背景に、寄港回数が年々増加傾向にあり、さらなるクルーズ船の受入れに向け、環境整備に取り組む港湾として、平成29(2017)年に「国際旅客船拠点形成港湾」に指定された。現在、大型クルーズ船の2隻同時接岸が可能となる日の出岸壁整備のほか、旅客ターミナルやクルーズ船乗客の利便性や円滑な受入れを可能とする屋根付き通路等の環境整備を進めている。

また、平成30(2018)年に江尻地区において、冷凍マグロ水揚げ日本一を誇る港として、「みなとオアシスマぐろのまち清水」に登録され、交流・にぎわいの創出を目指している。

このほか、清水港は、全国に先駆けて平成3(1991)年から民間企業や行政との連携により美しいみたとづくりに取り組んでおり、地区ごとにシンボルカラーを設定した「清水港みたと色彩計画」に基づき、港全体の色彩を統一化して景観を向上させ、うるおいと親しみのある港づくりにも取り組んでいる。

### 〈これからの清水港〉

令和元(2019)年8月に、本港の概ね20年後の将来の共感できる目指す姿をデザインし、その実現に向けた基本戦略や

取組施策等を取りまとめた「清水港長期構想」を策定した。本港が「ものづくり県」静岡の海の玄関口として相応しい産業活動を支える物流拠点として、更には国内外の人々が訪れ

るにぎわい・交流の拠点として、そして働き、暮らす人々が安全・安心を感じることのできる「みなとまち」を目指し、取組施策を実施していく。

## 2. 港勢

### 入港船舶

トン数別 種別	合計		30,000総トン以上		10,000総トン以上 30,000総トン未満		6,000総トン以上 10,000総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	1,849	37,240,420	328	18,522,666	497	10,729,360	765	7,101,455
内航商船	4,127	7,701,406	4	200,568	244	2,941,649	114	1,062,304
自航	1,258	1,948,359						
その他	863	385,060			2	32,150	12	79,441
合計	8,097	47,275,245	332	18,723,234	743	13,703,159	891	8,243,200

トン数別 種別	3,000総トン以上 6,000総トン未満		1,000総トン以上 3,000総トン未満		500総トン以上 1,000総トン未満		5総トン以上 500総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	162	694,990	91	187,393	6	4,556		
内航商船	353	1,412,976	225	435,938	798	654,623	2,389	993,348
自航			1,258	1,948,359				
その他	3	11,230	76	122,800	52	35,417	718	104,022
合計	518	2,119,196	1,650	2,694,490	856	694,596	3,107	1,097,370

最大入港船舶のトン数 136,980 総トン（喫水 13.6 m）

### 海上出入貨物

項目	合計		農水産品		林産品		鉱産品		金属機械工業品	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出	4,548,343	100.0	38,760	0.9	106,320	2.3	5,380	0.1	2,446,272	53.8
輸入	6,965,224	100.0	964,163	13.8	295,115	4.2	67,678	1.0	291,409	4.2
計	11,513,567	100.0	1,002,923	8.7	401,435	3.5	73,058	0.6	2,737,681	23.8
移出	1,397,139	100.0	23,468	1.7	6,706	0.5	500	0.0	497,116	35.6
移入	4,352,800	100.0	223,688	5.1	104,648	2.4	18,897	0.4	1,236,711	28.4
計	5,749,939	100.0	247,156	4.3	111,354	1.9	19,397	0.3	1,733,827	30.2
合計	17,263,506	100.0	1,250,079	7.2	512,789	3.0	92,455	0.5	4,471,508	25.9

項目	化学工業品		軽工業品		雑工業品		特殊品		分類不能のもの	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出	561,330	12.3	681,880	15.0	487,820	10.7	220,581	4.8		
輸入	4,009,718	57.6	800,644	11.5	355,308	5.1	181,189	2.6		
計	4,571,048	39.7	1,482,524	12.9	843,128	7.3	401,770	3.5		
移出	205,737	14.7	227,734	16.3	43,520	3.1	392,358	28.1		
移入	2,561,842	58.9	111,531	2.6	21,368	0.5	74,115	1.7		
計	2,767,579	48.1	339,265	5.9	64,888	1.1	466,473	8.1		
合計	7,338,627	42.5	1,821,789	10.6	908,016	5.3	868,243	5.0		

太字は自動車航走船取扱貨物（外数）で、計及び合計に含まない

### 外貿コンテナ貨物取扱量

項目	フレートトン	TEU	
		実入り	空コン
輸出	4,094,140	204,738	43,844
輸入	1,841,952	217,590	17,278

### 乗降人員

	合計	乗込人員	上陸人員
外国航路	87,764	43,882	43,882
内国航路	174,663	84,348	90,315
計	262,427	128,230	134,197